無線機能
ユーザ ガイド

目次

1 内蔵無線デバイスについて

無線技術では、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピュータには、次の無線デバイスが 1 つ以上内蔵されている場合があります。

- 無線ローカル エリア ネットワーク（無線 LAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒー ショップ、ホテル、大学など）で、コンピュータを無線ローカル エリア ネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、各モバイル無線デバイスは無線ルータまたは無線アクセスポイントと通信します。
- HP ブロードバンド無線モジュール：モバイル ネットワーク事業者のサービスが利用できる場所であればどこからでも情報へのアクセスを提供する、無線ワイドエリア ネットワーク（無線 WAN）デバイスです。無線 WAN では、各モバイル デバイスはモバイル ネットワーク事業者の基地局と通信します。モバイル ネットワーク事業者は、地理的に広い範囲に基地局（携帯電話の通信塔に似ています）のネットワークを設置し、県や地域、場合によっては国全体にわたってサービスエリアを効率的に提供します。
- Bluetooth®デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピュータ、電話機、プリンタ、ヘッドセット、スピーカ、カメラなど）に接続するためのパーソナル エリア ネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距離になければなりません（通常は約 10 m 以内）。

無線技術について詳しくは、[ヘルプとサポート]に記載されている情報およびリンク先の Web サイトを参照してください。

2　無線コントロールの使用

次のどれかの方法を使用して、コンピュータの無線デバイスを制御できます。

- 無線ボタンまたは無線スイッチ（このガイドでは無線ボタンと呼びます）
- Wireless Assistant ソフトウェア（一部のモデルのみ）
- オペレーティング システムの制御機能

無線ボタンの使用

モデルにもよりますが、コンピュータには無線ボタン、1 つ以上の無線デバイス、1 つまたは 2 つの無線ランプがあります。出荷時の設定では、コンピュータのすべての無線デバイスは有効になっており、コンピュータの電源を入れると青い無線ランプが点灯します。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。青い無線ランプが点灯している場合は、1 つ以上の無線デバイスが有効になっていることを示しています。無線ランプが点灯していない場合は、すべての無線デバイスが無効になっていることを示しています。

注記： モデルによっては、すべての無線デバイスが無効になっている場合に、ランプが黄色に点灯します。

出荷時の設定ではすべての無線デバイスが有効になっています。このため、複数の無線デバイスのオンとオフの切り替えを、無線ボタンで同時に行うことができます。無線デバイスのオン/オフを個別に制御するには、Wireless Assistant ソフトウェア（一部のモデルのみ）または**[Computer Setup]**を使用します。

注記： 無線デバイスが**[Computer Setup]**で無効になっている場合、無線ボタンはそのデバイスを再び有効にしないと使用できません。

Wireless Assistant ソフトウェアの使用（一部のモデルのみ）

無線デバイスは、Wireless Assistant ソフトウェアを使用してオンとオフを切り替えることができます。無線デバイスが**[Computer Setup]**で無効になっている場合、Wireless Assistant を使用してそのデバイスのオンとオフを切り替えるには、**[Computer Setup]**で再び有効にする必要があります。

注記： 無線デバイスを有効にしても（オンにしても）、コンピュータがネットワークまたは Bluetooth 対応デバイスに自動的に接続されるわけではありません。

無線デバイスの状態を表示するには、Windows® Mobility Center で Wireless Assistant アイコンをクリックします。

詳しくは、Wireless Assistant のヘルプを参照してください。

1. Windows Mobility Center にあるアイコンをクリックして Wireless Assistant を開きます。
2. **[ヘルプ]**ボタンをクリックします。

オペレーティング システムの制御機能の使用

一部のオペレーティング システムでも、内蔵無線デバイスと無線接続を管理する方法が提供されています。詳しくは、オペレーティング システムの説明書等を参照してください。

3　無線 LAN デバイスの使用（一部のモデルのみ）

無線 LAN デバイスを使用すると、無線ルータまたは無線アクセス ポイントによってリンクされた、複数のコンピュータおよび周辺機器で構成されている無線 LAN にアクセスできます。

注記：　無線ルータと無線アクセス ポイントという用語は、同じ意味で使用されることがよくあります。

- 企業無線 LAN や公共無線 LAN などの大規模無線 LAN では通常、多数のコンピュータや周辺機器に対応できる無線アクセス ポイントを使用することによって、重要なネットワーク機能を他のサービスから切り離すことができます。
- ホーム オフィス無線 LAN やスモール オフィス無線 LAN では通常、無線ルータを使用して、複数台の無線接続または有線接続のコンピュータでインターネット接続、プリンタ、およびファイルを共有できます。追加のハードウェアやソフトウェアは必要ありません。

注記：　お買い上げのコンピュータに搭載されている無線 LAN デバイスを使用するには、無線 LAN インフラストラクチャ（サービス プロバイダか、公共または企業ネットワークを介して提供される）に接続する必要があります。

無線 LAN デバイスを搭載したコンピュータは、次の IEEE 業界標準のうち 1 つ以上に対応しています。

- 802.11b：最初に普及した規格であり、最大 11 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。
- 802.11g：最大 54 Mbps のデータ転送速度をサポートし、2.4 GHz の周波数で動作します。802.11g の無線 LAN デバイスは下位の 802.11b デバイスに対応しており、両方を同じネットワークで使用できます。
- 802.11a：最大 54 Mbps のデータ転送速度をサポートし、5 GHz の周波数で動作します。

  注記：　802.11a は 802.11b および 802.11g との互換性はありません。

- 802.11n は最大 270 Mbps のデータ速度をサポートし、2.4 GHz または 5 GHz で動作します。802.11a、b、g との互換性があります。

無線 LAN のセットアップ

無線 LAN をセットアップし、インターネットに接続するには、次のような準備が必要です。

- ブロードバンド モデム（DSL またはケーブル）（**1**）およびインターネット サービス プロバイダ（ISP）が提供する高速インターネット サービス
- 無線ルータ（別途購入）（**2**）
- 無線コンピュータ（**3**）

次の図は、インターネットに接続した無線ネットワークの例を示しています。

ネットワークの拡張に応じて、無線接続または有線接続のコンピュータをネットワークに追加してインターネットに接続できます。

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルータの製造元または ISP から提供されている情報を参照してください。

無線 LAN への接続

無線 LAN に接続するには、以下の手順で操作します。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。 オンになっている場合は、無線ランプが点灯します。 無線ランプが点灯していない場合は、無線ボタンを押します。

   注記： モデルによっては、すべての無線デバイスがオフになっている場合にオレンジ色のランプが点灯します。

2. **[スタート]**→**[接続先]**を選択し、**[ネットワークに接続]**を開きます。

3. 一覧から目的の無線ネットワークを選択し、必要な場合はネットワーク セキュリティ キーを入力します。

   注記： 接続先のネットワークが表示されない場合は、**[接続またはネットワークをセットアップします]**をクリックします。手動での検索や、ネットワークへの接続、新しいネットワーク接続の作成などを含むオプションの一覧が表示されます。

注記： 動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルータの製造元、別の電子機器や壁、床などの構造的な障害からの干渉に応じて異なります。

無線 LAN の使用方法について詳しくは、次のリソースを参照してください。

- ISP から提供される情報や、無線ルータその他の無線 LAN 機器に添付されている説明書
- **[ヘルプとサポート]**で提供されている情報や、そこにある Web サイトのリンク

近くにある無線 LAN の一覧については、ISP に問い合わせるか Web を検索してください。公共無線 LAN の一覧を掲載している Web サイトは、「ホットスポット」などのキーワードで検索できます。それぞれの公共無線 LAN の場所について、費用と接続要件を確認します。

企業無線 LAN へのコンピュータの接続について詳しくは、ネットワーク管理者または IT 部門に問い合わせてください。

無線セキュリティ機能の使用

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。最も一般的なセキュリティ レベルは、Wi-Fi Protected Access（WPA）-Personal と Wired Equivalent Privacy（WEP）です。

ネットワークをセットアップするときは、次の 1 つ以上のセキュリティ対策を講じてください。

- ルータの WPA パーソナルまたは WEP セキュリティ暗号を有効にする。
- 初期設定のネットワーク名（SSID）およびパスワードを変更する。
- ファイアウォールを使用する。
- Web ブラウザにセキュリティを設定する。

無線 LAN のセキュリティについて詳しくは、HP の Web サイト、http://www.hp.com/go/wireless/（英語サイトのみ）を参照してください。

無線 LAN デバイスの確認

無線ネットワークへの接続で問題が発生している場合は、内蔵無線 LAN デバイスがコンピュータに正しく取り付けられていることを確認してください。

注記： コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。アプリケーションのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、アクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

1. **[スタート]**→**[コンピュータ]**→**[システムのプロパティ]**の順に選択します。
2. 左側の枠内で、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。
3. ネットワーク アダプタ一覧で無線 LAN デバイスを確認します。無線 LAN デバイスの場合は、一覧に「無線」、「無線 LAN」、「WLAN」、「802.11」などと表示されます。

   無線 LAN デバイスが表示されない場合は、お買い上げのコンピュータに無線 LAN デバイスが内蔵されていないか、無線 LAN デバイス用のドライバが正しくインストールされていません。

無線ネットワークの詳しいトラブルシューティング情報については、[ヘルプとサポート]に記載されている情報およびリンク先の Web サイトを参照してください。

4 HP ブロードバンド無線の使用（一部のモデルのみ）

HP ブロードバンド無線を使用すると、無線 LAN よりも広い範囲でインターネットにアクセスできます。HP ブロードバンド無線を使用するには、ネットワーク サービス プロバイダ（モバイル ネットワーク事業者と呼ばれます）と契約する必要があります。ネットワーク サービス プロバイダは、ほとんどの場合、携帯電話事業者です。HP ブロードバンド無線の対応範囲は、携帯電話の通話可能範囲に似ています。

モバイル ネットワーク事業者のサービスを利用して HP ブロードバンド無線を使用すると、出張や移動中、または無線 LAN スポットの範囲外にいるときでも、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が常時可能になります。

HP は、次の 2 種類のブロードバンド無線モジュールを提供しています。

- HSDPA（High Speed Downlink Packet Access）モジュールは、GSM（Global System for Mobile Communications）電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。
- EV-DO（Evolution Data Optimized）モジュールは、CDMA（Code Division Multiple Access）電気通信標準に基づいてネットワークへのアクセスを提供します。

お使いのコンピュータに実装されているブロードバンド無線モジュールの種類を確認するには、バッテリ ベイの内側に貼付されているラベルを参照してください。

- ラベルに IMEI（International Mobile Equipment Identity）コードが含まれている場合は、コンピュータに HSDPA モジュールが実装されています。
- ラベルに ESN（Electronic Serial Number）が含まれている場合は、コンピュータに EV-DO モジュールが実装されています。

コンピュータで HSDPA 技術による HP ブロードバンド無線モジュールが使用されている場合は、SIM（Subscriber Identity Module）が必要です。 SIM には、PIN（個人識別番号）やネットワーク情報など、ユーザに関する基本的な情報が含まれています。 お使いのコンピュータに SIM が含まれている場合は、バッテリ ベイの内側にあるラベルにシリアル番号または ICCID（Integrated Circuit Card Identifier）が記載されています。

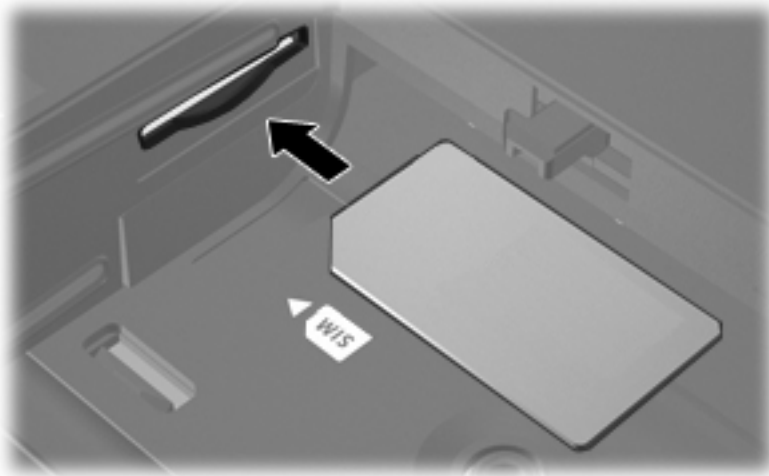
HP ブロードバンド無線に関する情報や、推奨されるモバイル ネットワーク事業者のサービスを有効にする方法については、コンピュータに付属のブロードバンド無線情報を参照してください。 詳しくは、HP の Web サイト、http://www.hp.com/go/techcenter/wireless/（英語サイトのみ）を参照してください。

SIM の挿入

△ **注意：** コネクタの損傷を防ぐため、SIM を挿入するときは無理な力を加えないでください。

SIM を挿入するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータをシャットダウンします。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次に、オペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。
2. ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、コンピュータの電源コネクタから AC アダプタを取り外します。
5. バッテリ ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
6. バッテリを取り外します。
7. 図に示した方向に切り込みを向けて SIM を SIM スロットに挿入し、そっと押し込んでしっかり固定します。

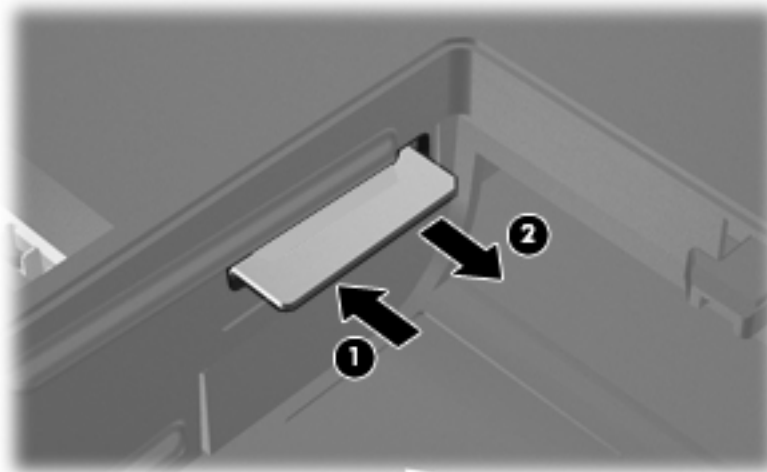
注記： SIM スロットへの誤挿入を防止するために、SIM の角の 1 つに切り込みが入っています。 SIM が正しく挿入されていないと、バッテリを正しく装着できません。

8. バッテリを装着しなおします。

注記： バッテリを装着しなおさないと、HP ブロードバンド無線は無効になります。

9. 外部電源を再接続します。
10. コンピュータの電源を入れます。

SIM の取り出し

SIM を取り出すには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータをシャットダウンします。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次に、オペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。
2. ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、コンピュータの電源コネクタから AC アダプタを取り外します。
5. バッテリ ベイが手前を向くようにしてコンピュータを裏返し、安定した平らな場所に置きます。
6. バッテリを取り外します。
7. SIM を押し込み（**1**）、ロックを解除します。
8. スロットから SIM を取り出します（**2**）。

9. バッテリを装着しなおします。
10. 外部電源を再接続します。
11. コンピュータの電源を入れます。

5　Bluetooth 無線デバイスの使用（一部のモデルのみ）

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、次のような電子機器の通信手段を従来接続していた物理的なケーブル接続から無線通信に変更できます。

- コンピュータ（デスクトップ、ノートブック、PDA）
- 電話機（携帯、コードレス、スマート フォン）
- イメージング デバイス（プリンタ、カメラ）
- オーディオ デバイス（ヘッドセット、スピーカ）

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth オンライン ヘルプを参照してください。

索引